

## 10. 沸騰した薬缶に触れる

001A : {薬缶に触る音} アッチー。アラー。  
{薬缶に触る音} あちち。 あら。

002B : ナニシタ。  
どうした。

003A : アチアチアチ。アー ヤカン。  
あちあちあち。 あー 薬缶。

004B : ヤガンサ サワ サワッタノ。  
薬缶に ×× 触ったの。

005A : ニダッテデ。ンー。アララララ。  
煮立ってて。 うーん。 あらららら。

006B : コ ミズミズミズ [1] 。 スイドーダ。  
× 水水水。 水道だ。

007A : アー オッチョコチョイダネー アダシネー、ナンーダベ ニダッテンノニ。  
あー おっちょこちょいだね 私ね、 なんだろう 煮立っているのに。

008B : ウーーン。 (A イヤー) キーツケネガッタモンダナー。  
うーん。 (A いや) 気をつけなかつたもんだなあ。

009A : アー ビリビリ イタイ。  
あー ひりひり 痛い。

010B : アー シバラグ ヤラインヨー。 (A アー イデゴドイデゴド) シバラグー  
あー しばらく やりなさいよ。 (A あー 痛いこと痛いこと) しばらく

カガルヨー。 (A ンーー。 イヤー) ドレ コーヤッテミロー。 [2] ホー  
かかるよ。 (A うーん。 いや) どれ こうやってみろ。 ほら

アカグナッテダ。  
赤くなっている。

011A : アー。  
あー。

[1] ミズミズミズ

ここでBが水道を指し示す演技をし、それに合わせてAが火傷した部分を水道の水に当てる演技をした。

[2] ドレ コーヤッテミロー。

Bが自分の手の平を上に向ける動作をしながら発言した。その後、Aも自分の手の平を上に向けた。